

SSH 通信では、SSHに関する情報を随時お知らせします。

▶SSH 第Ⅳ期（令和4～8年度）の3年目がスタートしました！

1. SSHは生徒全員が対象です

SSHとはSuper Science High schoolのことです。「先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的能力や科学的思考力を培うことで、将来社会を牽引する科学技術人材を育成するための取組のこと」とされ、かつては理系生徒の取組が主体でした。しかし、文系の人ならサイエンスの知識は必要ないのでしょうか？理系の人なら哲学は必要ないのでしょうか？そうではありませんね。現在の社会問題は複雑であり、その解決のためには様々な視点が必要になります。文系・理系に関わらず、SSHの探究活動を通して様々な分野の学びに触れてください。SSH部はそのきっかけを提供します。

2. 第Ⅳ期のキーワードは「往還」

「往還」とは行ったり来たりすることを指します。「探究活動」と「学修活動」の往還を意識してみてください。「学修活動」とは普段の授業や部活動、学校行事などです。課題研究を中心とした探究活動で身に付けた力を学修活動に活かしてみましょ。学修活動の学びを探究活動でさらに深めてみましょう。きっと相乗効果が生まれるはずですよ。

3. 各学年へアドバイス

1年生

探究活動の手法を「学ぶ」時期です。課題研究においては、「何を課題に感じるか」という、皆さん自身のオリジナルな視点・感性が大切です。現在実施している「課題発見力養成講座」や10月に実施する「ふくしまフィールドワーク」、年末から始まる「ディベート大会」を通して、探究的なものの見かた（違和感に気が付く目）を育てましょ。希望者（40名程度）を対象に、つくば市の研究施設を訪れる「つくば研修」も夏休みに計画しています。昨年度は2分で売り切れた超人気企画ですよ！積極的に応募してください。

2年生

課題研究を「実践」する時期です。昨年身に付けた力を用いて、自分たちで「行動」を起こしてください。頭でっかちになり過ぎず、まずやってみる、行動してみるというマインドを大事にしてほしいと思います。オンライン研修はその良いきっかけになると思います。

研修旅行では学校交流を設定しました。福島高校でなければ、課題研究をやっていないければ、実現可能な交流ですよ。課題研究を通じた他県の高校生との交流を楽しみにしてくださいね。他県に新しい友達ができるといいですよ！大学で合流するかもしれません。

3年生

課題研究を「まとめる」時期です。まとめるというのは、単に研究を論文としてまとめることを指しているだけではありません。これまでの探究活動や学修活動で得られた学びを統合して「自分事」にすることですよ。今はまだ様々な活動が、自分の中でフワフワしている状態ですよ。それらが自分にとってどのような意味があったのか、自分はどう変わったのか、この後どのように変わっていきたいのか。そして、それらを踏まえて社会とどう関わっていきたいのか、是非考えたり、言葉にしたり、文章にしたりしてみてください。

まずは現在取り組んでいる英語アブストラクト作成を通して、自分たちで1年間頑張ってきた課題研究に関する理解を深めましょ。

▶キャリア教育講演会が行われました

4月18日（木）に1学年を対象としたSSH特別講義が行われました。講師の渡辺正夫先生（東北大学大学院生命科学研究科教授）は、本校のSSH運営指導委員を長年に渡り務められており、毎年様々な場面でご支援いただいています。

今回は、「将来に向けたキャリア形成と『考える基礎』となる課題研究のあり方」をテーマに、渡辺先生のこれまでのキャリアや、高校で探究活動に取り組む意義などについて、大変分かりやすくお話しいただきました。途中途中で生徒に質問を投げかけて、その場で答えたことに対してコメントする、突っ込む、というスタイルが印象的で、生徒も話にグッと引き込まれたり積極的に発言したりする様子が見られ、これから始まる課題研究への大きなヒントになったのではないのでしょうか。

最後には、時間に収まらないほどたくさんの質問が出て、大変盛り上がりました。渡辺先生、お忙しい中本当にありがとうございました！



▶1年SS探究「課題発見力養成講座」が始まりました

4月24日（水）から1年SS探究で、課題発見力養成講座が始まりました。SSH活動を通じて育成したい力（探究力・研究力／傾聴力・発信力／完遂力／情報分析力／往還力）の基盤をつくるため、6月にかけて全7講座をクラスごとに順番に実施します。

| 講座 | 内容 |
|-----------------|-----------------------------|
| ①ウメタンシートの使い方講座 | 探究活動に活用するワークシートの使い方・思考法を学ぶ。 |
| ②校内エッグドロップコンテスト | エッグドロップのプロテクターを作成し探究力を育成する。 |
| ③ディベート講習会 | ディベートにより育成される力とディベートの方法を学ぶ。 |
| ④SSゼミ | 書籍や論文をもとにレポートを作成し、共有する。 |
| ⑤情報検索講座 | 正しい情報探索や論文検索の方法について学ぶ。 |
| ⑥表現力育成講座 | 県立美術館を訪問し、芸術表現について学ぶ。 |
| ⑦プレゼンテーション講座 | 昨年の生徒研究発表会から優れたプレゼンについて学ぶ。 |

①ウメタンシート



②エッグドロップ



④SSゼミ



5/22、5/29、6/5、6/19にはこの講座を公開します。詳しくは学校HPをご覧ください。

▶SSH文庫 ぜひご利用ください！

3棟1階生物実験室前に、『SSH文庫』があります。科学系を中心に様々な本があり、誰でも借りることができます。



課題研究の参考に、勉強の合間の息抜きに、気軽に手に取ってみてください。

▶今後の主なSSH行事予定

- 5/1,8,15…2年S探サイエンスリサーチ「研究計画書作成」
 - 5/1,8,15…3年S探サイエンスリサーチ「研究論文、英語タイトル&アブストラクトの作成」
 - 5/3…サイエンスフェスティバル（ビッグアイ、SS部）
 - 5/8,15,22,29…1年S探「課題発見力養成講座」
 - 5/14,15…全国SSH発表会校内選考会（SS部）
 - 5/22…2年S探サイエンスリサーチ「オンライン研修」
- ※S探：SS探究